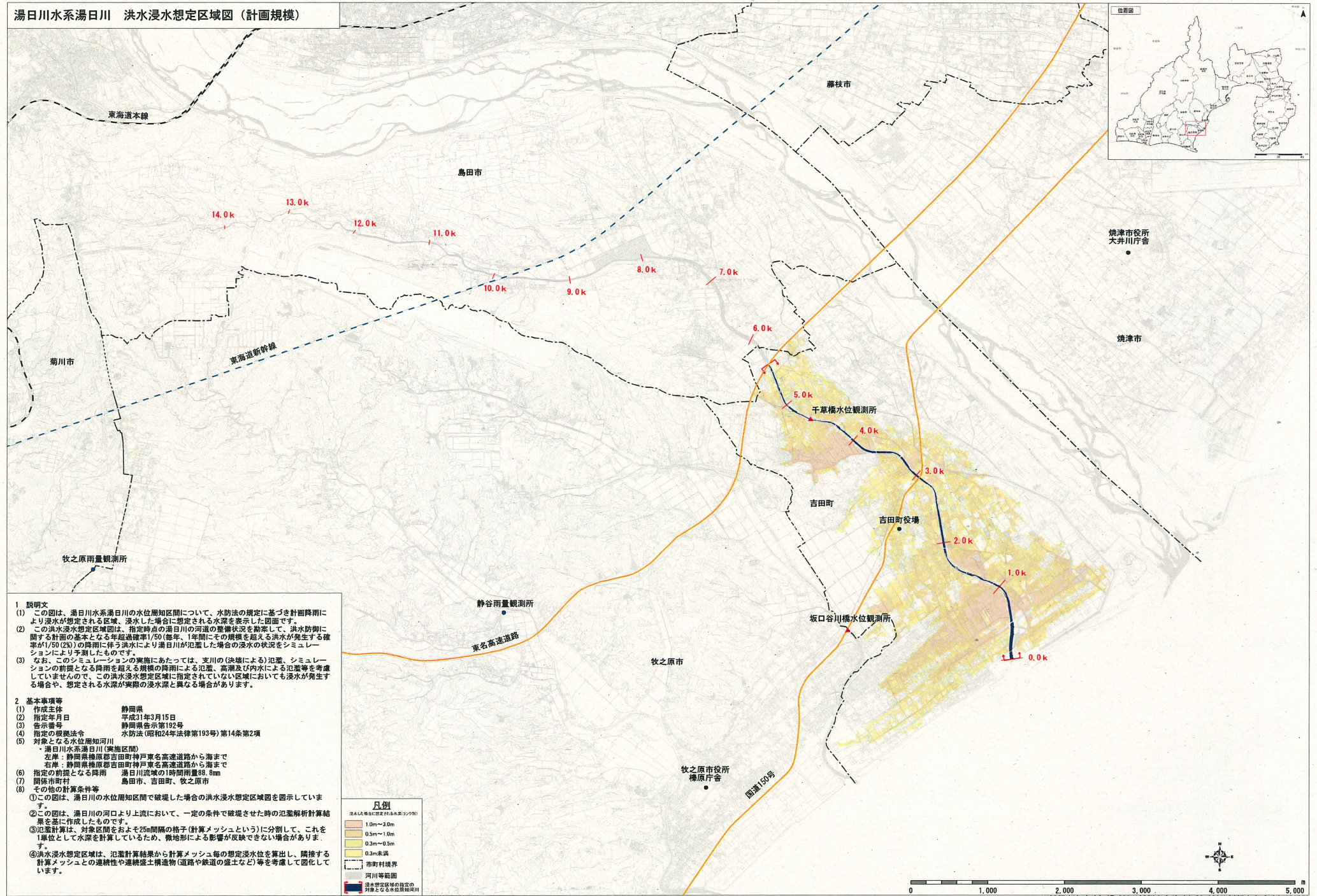


湯日川水系湯日川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)



1 説明文
 (1) この図は、湯日川水系湯日川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合の水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の湯日川の河道の整備状況を勘案して、洪水防制に関する計画の基本となる年間総降雨1/50(標準、1時間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により湯日川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前掲となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 静岡県
 (2) 指定年月日 平成31年3月15日
 (3) 告示番号 静岡県告示第192号
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 (5) 対象となる水位周知区間
 ・湯日川水系湯日川(実施区間)
 左岸：静岡県榛原郡吉田町神戸東名高速道路から海まで
 右岸：静岡県榛原郡吉田町神戸東名高速道路から海まで
 (6) 指定の前掲となる降雨 湯日川流域の1時間降雨89.8mm
 (7) 関係市町村 鳥田市、吉田町、牧之原市
 (8) その他の計算条件等

①この図は、湯日川の水位周知区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図を示しています。
 ②この図は、湯日川の河口より上流において、一定の条件で破堤させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
 ③氾濫計算は、対象区間および25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 ④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水深を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続壁土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。

凡例

浸水想定区域の指定の深さ(単位:メートル)	1.0m～3.0m
	0.3m～1.0m
	0.3m～0.5m
	0.3m未満
	市町村境界
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の深さ(単位:メートル)

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第184号)

※A0版出力時は1:15,000、A2版出力時は1:30,000、A4版出力時は1:60,000